

令和6年度 赤い羽根パートナーと創る新たな助成事業

鳥取県就労継続支援 A 型事業所協議会

社会福祉法人鳥取県共同募金会様から助成をいただき、下記の事業を開催することができました。あらためて、御礼と感謝申し上げます。

①利用者（障がい者）の知識や能力の向上を図り、一般就労に向けた意欲の創出に繋げるため研修を2回開催しました。

●10月30日「スマホでの撮影技術をプロに学ぶ」

参加者 9事業所（利用者 10人 職員 10人）

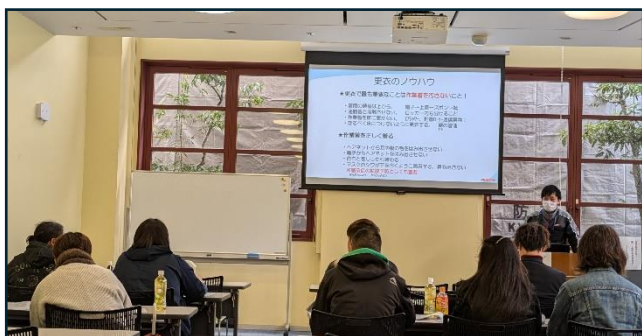


参加利用者の声抜粋

- ・うつ病なので生きてたの嬉しいと思えるような瞬間、時間が自分にもできたらうれしいなと思いました
- ・人を物を息遣いが聞こえる様な素敵な物語のある写真を撮りたいと思いました。また、貴重なプロの技術をととても丁寧に教えて下さり、本当にありがとうございました

●11月26日「食品製造会社で働ける衛生管理基礎研修」

参加者 4事業所（利用者 5人 職員 6人）



参加利用者の声抜粋

- ・手が衛生的、一番管理しないといけないのをさらにわかりました
- ・習ったことを実践して1つずつでも覚えていきたいです
- ・いまはなし、あしたからします。イヤリングをはずします
- ・研修を受けたことのあるアピールをして、アプローチしたい

②視察：より良い事業所となるよう岡山県のA型事業所3ヶ所を視察しました。

・11月29日～30日 参加者8事業所15人

岡山県A型事業所3ヶ所（サニー、ZENKO、KAERU）



参加者の声抜粋

- ・利用者さんがとても良く働いていた、当たり前のようなのだが、とかく支援色が強くなると配慮面ばかりに気をとられがちだが、働く→賃金を得る→楽しみに使う・生活するがしっかりと出来ていて、その内容を事細かに教えていただけた事は大変勉強になったし、実行できることがたくさんあったと思います。大変有意義な視察でした
- ・視野が広がったように感じました。普段は交流が少ない鳥取県の外圏域の方と交流できたことも良かった。事業所同志で繋がりができれば、より大きな視野が広がり、お互いにとって相乗効果で売上増につながり利用者の給与にも反映され、色々と考えさせられた良い機会になった